



社会福祉法人 愛知いのちの電話協会

愛知いのちの電話

<https://www.nagoya-inochi.jp/>

「いのちの電話 プロジェクト」 開催

愛知いのちの電話協会 事務局長 加藤 明宏



いのちの電話の認知と普及を促進し、全国的な相談員不足に歯止めをかけようと、全国の各ブロックから6センターが参加しました。愛知いのちの電話協会では、「聴くことと

つながること」というテーマで、日本ホスピタル・クラウン協会理事長の大棟耕介さんの講演と大勢のクラウンたちのパフォーマンスが、2024年3月31日(日)名古屋市・千種文化小劇場にて開催されました。2回公演で、集まった人は315名。

ホスピタル・クラウンは、クラウン(道化師)が病院など、特に子どもたちが入院している小児病棟で活動しています。つらい入院生活を送る中で、本来の子どもらしさを失いがちな子どもに笑顔を届け、つながることによってキラキラした瞳を取り戻すお

手伝いが、ホスピタル・クラウンの役割です。

榊理事長のあいさつに続き、山本秀樹評議員は、以下のように趣旨説明を行いました。「聴くこと」「つながること」は、自死・自殺予防のキーワード。死んでしまいたいと思う気持ちを希死念慮と言いますが、自殺予防学会の最近のアンケートでは、自殺未遂・希死念慮の要因の第1位は「孤独・孤立」でした。裏を返せば、豊かな人のつながりがあれば、自殺のリスクを減らすことができるのです。

大棟さんやクラウンたちは、「クラウン流コミュニケーション術」で、人とどうつながるか、どう笑顔を広げるかを常に考えておられるそうです。そしてお客様や小児病棟の子どもたちの声や表情を「ここで聴く」ことを大切にしています。参加者からの声に、「いのちの電話は、とても大切なものだと思います。私も何かの形で誰かの力になりたい。」「とても勉強になり、とても楽しかったです。最近仕事で悩んでいましたが、また明日から頑張れそうです。」など、感想をいただきました。



2023 年度 事業報告 統計

1. 電話相談

◎受信件数

	男性	女性	その他	合計	自殺傾向率
通常ダイヤル	5,670	6,596	42	12,308	21.9
ナビダイヤル	165	215	0	380	20.9
フリーダイヤル (毎月10日)	194	156	1	351	17.1
毎日 フリーダイヤル (18時～21時)	501	592	7	1,100	19.3
合計	6,530	7,559	50	14,139	21.4

◎年代別

年代	男性	女性	その他	合計
9歳以下	0	0	1	1
10代	192	60	3	255
20代	474	391	4	869
30代	904	851	6	1,761
40代	1,400	1,931	6	3,337
50代	1,739	2,453	7	4,199
60代	1,123	1,187	2	2,312
70代	306	409	0	715
80代以上	19	50	0	69
不明	373	227	21	621
合計	6,530	7,559	50	14,139

愛知いのちの電話 総受信件数 (各年1～12月)

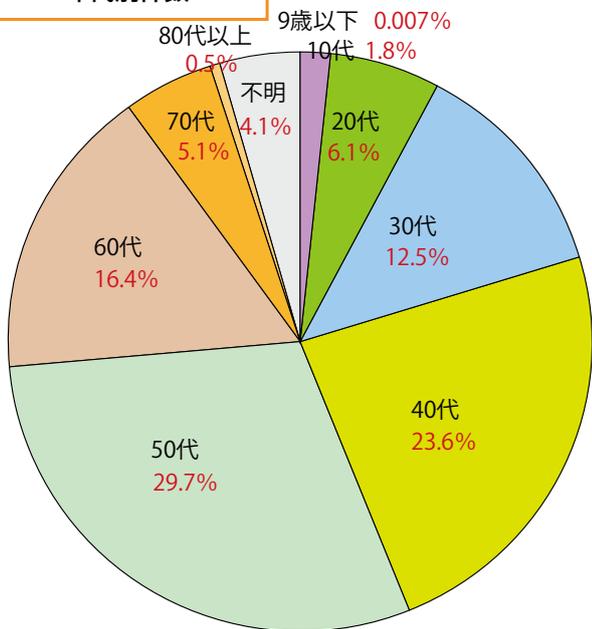
1985～2023年 総受信件数 652,552件 (内訳 男性 273,480件 女性 282,732件 その他 58件)

	男性	女性	無言	計		男性	女性	無言	計	
1985年	1,465	1,905	573	3,943	2006年	8,519	8,743	3,090	20,352	
1986年	3,626	4,071	1,466	9,163	2007年	8,799	10,916	2,792	22,507	
1987年	4,721	4,700	2,227	11,648	2008年	9,477	13,177	3,310	25,964	
1988年	7,603	5,224	4,356	17,183	2009年	10,493	13,281	2,944	26,718	
1989年	6,979	3,905	4,232	15,116	2010年	9,682	12,296	3,354	25,332	
1990年	5,670	3,469	3,504	12,643	2011年	9,012	12,679	2,892	24,583	
1991年	4,970	3,836	2,882	11,688	2012年	9,984	10,688	2,924	23,596	
1992年	5,210	4,094	3,189	12,493	2013年	8,282	9,688	2,604	20,574	
1993年	6,069	4,306	3,306	13,681	2014年	7,294	8,228	2,175	17,697	
1994年	5,514	4,125	2,981	12,620	2015年	7,497	8,379	1,539	17,415	
1995年	6,025	3,911	2,385	12,321	2016年	6,662	7,811	1,570	16,043	
1996年	6,038	3,966	2,285	12,289	2017年	6,323	7,624	1,473	15,420	
1997年	6,301	4,940	1,942	13,183	2018年	6,042	7,878	1,501	15,421	
1998年	5,989	6,392	1,913	14,294	2019年	5,862	7,715	1,221	14,798	
1999年	7,364	8,289	2,610	18,263	2020年	4,204	5,463	925	10,592	
2000年	9,800	8,357	3,962	22,119	2021年	6,361	6,572	1,284	14,217	
2001年	8,114	8,749	2,617	19,480	2022年	5,258	7,269	1,277	13,804	
2002年	9,173	8,010	2,783	19,966		男性	女性	その他	無言	計
2003年	9,215	7,885	3,184	20,284	2023年	6,244	7,297	58	1,736	15,335
2004年	8,647	8,348	3,051	20,046						
2005年	8,992	8,546	2,223	19,761	合計	273,480	282,732	58	96,282	652,552

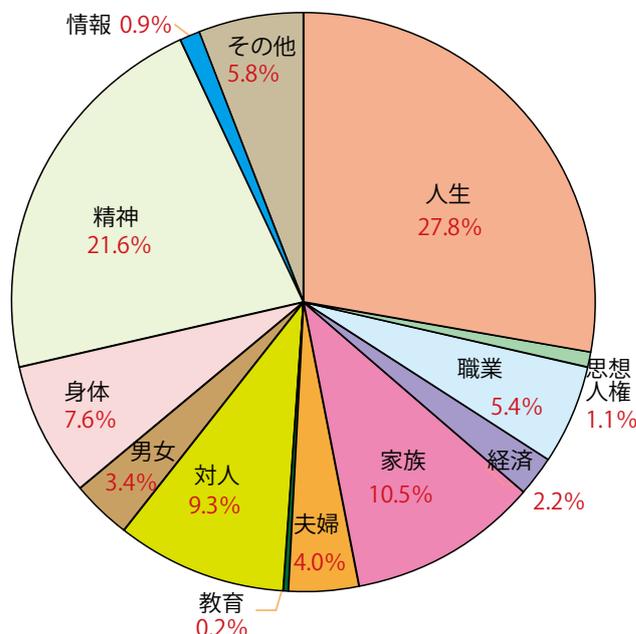
◎内容別件数

	男性	女性	その他	合計	内自殺傾向	自殺傾向の割合 (%)
人生	1,963	1,961	6	3,930	1,376	35.0
思想・人権	85	64	0	149	45	30.2
職業	397	372	1	770	87	11.3
経済	190	123	1	314	67	21.3
家族	488	995	4	1,487	237	15.9
夫婦	180	390	2	572	82	14.3
教育	10	21	1	32	4	12.5
対人	492	821	1	1,314	144	11.0
男女	232	242	4	478	33	6.9
身体	482	590	7	1,079	156	14.5
精神	1,360	1,697	4	3,061	757	24.7
情報	61	67	0	128	7	5.5
その他	590	216	19	825	39	4.7
合計	6,530	7,559	50	14,139	3,034	21.5

年代別件数



内容別件数



2. インターネット相談

◎年代別件数 (全国統計より 2023 年 1 月～12 月)

自殺傾向率 全体で 36.9%

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	合計
受信件数	57	176	247	237	217	37	8	979

2023年度(令和5年度) 事業報告

(2023年4月～2024年3月)

1. 相談事業

(1) 電話相談

① 電話相談の状況 2023年度(2023年4月～2024年3月)

総受信件数 14,139件 (2022年度 12,758件)
(2021年度 12,800件)
(2020年度 9,139件)

・通常ダイヤル 12,308件
・ナビダイヤル 380件
・毎月10日フリーダイヤル 351件 (厚労省 補助事業)
・毎日フリーダイヤル 1,100件 (厚労省 補助事業)
総計 14,139件

*自殺傾向率 21.5%

電話相談員 登録 158名 (休暇中も含む)

実働相談員 139名 (2023年7月現在)

② 研修

ア 継続研修 延べ120回(2022年度 96回)

イ スーパービジョン 125回(2022年度 89回)

ウ 全体研修会 *登録更新と同時開催
2023年4月1日(土)13:30～17:00(イブルなごや)

(内容) 基調講演

中村 有美氏

(南山大学 教授・保健センター長)

「合理的配慮ってご存じですか」

永年継続感謝 5年刻みの該当者 なし

再任用終了・定年 感謝 9名

48回達成 表彰 11名

参加相談員: 84名 役員・講師ほか: 6名

計: 90名

宿泊研修

○ 2023年10月14日(土)～15日(日)

(KKRホテル名古屋)

参加者: 23名(2期～25期)

内河監事講演のみ: 10名

講師・スタッフほか: 10名 計: 43名

講師: 内河恵一氏(弁護士・愛知いのちの電話協会監事)

湊 明乃氏(ソーシャルワーカー)

エ 初期研修(30期 相談員) 8回

オ 講師、スーパーバイザー 懇談会 2回

③ 電話相談員養成講座(29期・30期・31期)

30期認定 2023年5月6日(土) 30名(29期 37名)

認定式・歓迎会 参加者: 70名

31期養成 2023年5月～会場(リアル)にて開講

*欠席者はオンラインにて録画視聴

2024年1月～ 電話相談実習

2024年5月 25名 認定

32期養成講座 説明会 6回

(内オンライン説明会 2回)

(名古屋2回、刈谷、一宮) 延べ 40名参加

(2) インターネット相談

①相談件数 全国統計 979件 *2023年1～12月

②自殺傾向率 36.9%

③インターネット相談員 15名

2. 広報啓発事業

(1) 機関紙の発行

機関紙 111号 2023年7月

112号 2023年12月 年2回

発行部数: 6,000部 発送数: 約1,200通

(2) 「いのちの電話」ポスター・カード(全国版)

*厚生労働省補助事業

(3) ホームページの更新

2023年7月、12月、2024年2月

(4) X(旧ツイッター)の運営

(5) 広報・啓発活動用「フセンメモ」、シール

作成 10,000枚

3. イベント

(1) こどもの自死・自殺予防シンポジウム

2023年8月23日(水) 13:00～16:30

(中区役所ホール)

講師: 松本 俊彦氏

コーディネーター: 榎 直樹理事長

主催: CAPNA 協賛: 愛知いのちの電話協会

参加者: 約500名

(2) 愛知県自殺予防啓発セレモニー

2023年9月11日(月) 9:00～9:15

(県庁前)

理事長他 2名参加

(3) 大須プロジェクト

2023年11月25日(土) 11:00～14:00

大須観音 境内 フセンメモ・ティッシュ・

カードなど 約1,400配布

参加ボランティア: 32名(東海学園大学学生

ほか)

- (4) こころの健康フェスタ なごや
2024年3月20日(水・祝) 10:00～16:00
(オアシス21)
主催: 名古屋市精神保健福祉センター
ブース出展協力
参加ボランティア: 17名
配布物 約550部
- (5) イオン イエローレシートキャンペーン
イオン名西店
2023年上期 12,100円 2023年下期 8,900円
- (6) 愛知県自殺予防強化月間 企画展
2024年3月4日～15日
あいち人権センター 資料参加
- (7) 「いのちの電話プロジェクト」
厚生労働省補助事業
2024年3月31日(日)
(名古屋市・千種文化小劇場)
講師: 大棟 耕介氏
(日本ホスピタル・クラウン協会 理事長)
あいさつ: 愛知いのちの電話協会 理事長 榊 直樹
主旨説明: 愛知いのちの電話協会 評議員 山本秀樹
① 13:00～ 会場: 137名 オンライン: 22名
② 16:00～ 会場: 105名 オンライン: 18名
いのちの電話ボランティア: 10名
ホスピタル・クラウン協会: 16名
身障連 手話通訳・要約筆記スタッフ: 5名
中日新聞取材: 2名
総勢 315名
- (5) 北名古屋市 傾聴講座
2023年10月25日
- (6) 春日井工科高等学校 講座
2023年10月25日
- (7) 愛知県私学協会・生徒指導部長 研修会
2023年10月27日
- (8) 扶桑町傾聴講座
2023年11月9日
- (9) 日本基督教団南山教会 奨励 & 秋の講演会
2023年11月19日
- (10) 尾張旭市 傾聴講座
2023年11月21日
- (11) 長久手北中学校「いのちの授業」
2023年12月1日
- (12) 武豊町 傾聴講座① & ②
2023年12月6日 & 2023年12月20日
- (13) 東栄町社会福祉協議会 講座 「あんサポ」
ボランティア & 職員対象
2024年3月11日 (東栄グリーンハウス)

5. 渉外関係

- ・キャノン 来所 2023年4月18日
インターネット相談用PC セットアップ
- ・名和電子 来所 2023年4月20日 緊急赤ランプ取付および定期点検
- ・連盟 インターネット相談実施センター会議
2023年4月25日
- ・CAPNAシンポジウム 打合せ 2023年5月5日
- ・NTT西日本 点検 2023年6月12日 モデム交換
- ・日本キリスト教社会福祉学会 参加
2023年6月23日
- ・連盟 定時社員総会 2023年6月24日
会場参加: 榊理事長
- ・連盟 研修担当者研修 2023年7月1日
- ・名古屋市指導監査説明会 2023年7月6日
- ・連盟 事務局長会議 2023年7月8日
- ・NTT西日本 点検・工事 2023年7月15日
- ・こころらび研修会 2023年8月30日
- ・社会福祉法人賛育会 スタッフ 来訪
2023年9月7日
- ・名古屋市自殺対策協議会 2023年9月8日
- ・愛知県自殺予防啓発セレモニー 2023年9月11日
(県庁前広場) 代表あいさつ: 榊理事長

4. 講師派遣

- (1) 名古屋市 傾聴講座(親学講座)
北生涯学習センター 2023年6～7月(全5回)
中生涯学習センター 2023年10～12月(全5回)
中川生涯学習センター 2024年2月
東生涯学習センター 2024年2月
- (2) 金城学院大学 朝の礼拝
2023年4月27日(エラヒューストン礼拝堂)
2023年10月10日(エラヒューストン礼拝堂)
2024年1月18日(エラヒューストン礼拝堂)
- (3) 天白区民生委員研修
2023年6月9日(天白コミュニティーセンター)
- (4) 春日井保健所 傾聴研修
2023年7月19日(春日井保健所)

- ・関西いのちの電話 50周年記念式典
2023年 9月 23日
(大阪 YMCAホール) 参加: 榊理事長
- ・愛知県感謝状贈呈式 2023年 10月 22日
(鯉城ホール)
参加: 榊理事長
*新型コロナウイルス感染症対策における協力
感謝
- ・連盟「いのちの電話プロジェクト」プレスリリース
2023年 10月 25日
- ・日本いのちの電話連盟 相談員全国研修会
2023年 10月 26～28日
参加: 9名 (福島県郡山)
- ・FD電話器交換 テスト受信 2023年 10月 31日
- ・連盟 事務局スタッフ研修
2023年 11月 20～21日 (福岡)
- ・こころぽ訪問 2023年 12月 12日
メンタルケア事業打ち合わせ
- ・連盟 研修委員会 1泊研修
2023年 12月 20～21日 (東京)
- ・名古屋市自殺対策ネットワーク会議
2024年 1月 11日 (名古屋市役所)
- ・日本いのちの電話連盟 近畿・中部ブロック会議
2024年 1月 16日
(大津市) 参加: 2名
- ・愛知 PFS協会 来訪 2024年 1月 29日(事務局)
*緑の冊子 贈呈
- ・連盟 オンライン相談員交流会
2024年 2月 2日 & 17日
- ・名古屋市長 定例記者会見 2024年 2月 19日
*相談員募集に言及
- ・名和電子 工事 2024年 2月 27日
FDモニター設置 & 事務局子機交換
- ・電話室奥 倉庫水漏れ 2024年 3月 1日
業者(アクアメニティ工業) 点検
- ・東海ブロック研修会議
2024年 3月 2日 10:00～15:30
(東桜会館) 静岡 3名、浜松 2名、岐阜 4名、
三重 1名、愛知 10名 計 20名
- ・こころぽ研修 2024年 3月 8日
(名古屋市精神保健福祉センター)

6.法人本部

(1) 役員・評議員

<理事会>

理事長	榊 直樹
副理事長	鈴木 郁雄、豊田 彬子
理事	榎本 和、田中 正樹、 神尾 隆、藤本 和久
専務理事	加藤 明宏
監事	内河 恵一、野村 純一

<評議員会>

評議員	石田 妙美、大西 光夫、 加藤 倫子、兼田 智彦、 小室 尚子、中村 隆、 藤田 直美、三和 啓二、 山本 秀樹
-----	--

- (2) 理事会開催 2023年 5月 26日(金)
2023年 6月 22日(木)
2023年 10月 20日(金)
2024年 3月 6日(水)

- (3) 評議員会開催 2023年 6月 14日(水)
2024年 3月 27日(水)

- (4) 監事監査 2023年 5月 22日(月)
2023年 5月 23日(火)

(5) 運営協議会・各委員会 開催

①運営協議会	10回
②総務委員会	1回
③広報委員会	0回
④財務委員会	0回
⑤電話相談委員会	12回
⑥インターネット相談委員会	12回
⑦電話相談員養成委員会	12回
*はちのひカフェ	9回

7.マスコミ関係

<名古屋いのちの電話>として

- ・2023年 7月 14日 「週刊ポスト」 オンライン取材
- ・2023年 9月 30日
CBCラジオ 石塚元章ニュースマン
「ラブなご」コーナー 出演: 加藤
- ・2024年 3月 7日
インタビューサイト「パレット TOKAI」取材
- ・2024年 3月 14日 中日新聞 県内版
「いのちの電話」相談員募集記事 掲載

2023年度 財務報告

(2023年4月～2024年3月)

資金収支計算書 経常活動

項目	経常活動収入	項目	経常活動支出
補助金	7,931,573	人件費支出	8,622,281
会費	7,486,000	事務費支出	13,638,071
寄付金	4,111,663	事業費支出	298,990
講座受講料	1,818,000		
登録更新料	127,000		
受取利息	1,010,471		
		小計	22,559,342
		収支差額	-74,635
合計	22,484,707	合計	22,484,707

(収入について)

- 収入予算 19,360 千円に対して、決算 22,480 千円と、3,120 千円予算を上回ることができた。
- 会費は予算 6,000 千円に対して、7,490 千円。1,490 千円の増加は、主に法人賛助の新しい会員が約 20 社増加した。個人会員はわずかに減少した。

(支出について)

- 支出予算 19,260 千円に対して、決算 22,559 千円と、3,299 千円の支出超過。
- 人件費支出は、予算に対して 1,520 千円の増加。主要因は相談員や養成講座受講者の増加により、講座数・SV・実習の回数増、それによる講師給の増加。
- 事業費支出では、コロナ 5 類移行後の活動の再開、活発化が要因で、1,780 千円の支出増。SV を除く継続研修（公開講座を含む）、養成講座、各委員会は、2023 年度までは、外部会場を借用して実施した。会場費予算 2,700 千円に対して、3,450 千円と 750 千円の超過となった。

TOPIC

2024 年 7 月 1 日に開局記念日を迎えた「愛知いのちの電話協会」は、39 歳になりました。この日に合わせて、「はい、愛知いのちの電話です。」と相談員は電話を受けます。任意団体「名古屋いのちの電話」として始まり、1990 年 2 月に「社会福祉法人 愛知いのちの電話協会」として認可を受けてから、長らく 2 つの名称を使用して

きました。特に大きな不便を感じなかったのですが、この機会に主に「愛知いのちの電話」を使用していきます。印刷物や封筒などは、順次変更してきます。皆さまのご理解をお願いいたします。

(愛知いのちの電話協会 事務局より)

ご援助 ありがとう ございます

2023 年 11 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日までに下記の方々から温かいご支援をいただきました。一同、深く感謝いたしますと共にご報告を申し上げます。(順不同・敬称略) なお、上記期間内に何度もご支援くださった方もお名前は 1 回にさせていただきます。

法人賛助会員・寄付協力団体

株式会社 アイシン	株式会社 アイスコミュニケーション	あすてボランティア (公益財団法人 あすて)
NPO 特定非営利活動法人イエローエンジェル	石塚硝子株式会社	株式会社 ATグループ
税理士法人 HIO パートナーズ	カトリック聖霊奉侍布教修道女会	カトリック平針教会
特定医療法人 共和会 共和病院	黒金化成株式会社	株式会社 交輪社
株式会社 ジェイテクト	宗教法人 建中寺	宗教法人 専念寺
有限会社 スタニイ	瀬戸聖書バプテスト教会	大成株式会社
中部国際空港株式会社	株式会社 植屋	東海学園大学有志
東郷製作所	豊田合成株式会社	トヨタ自動車株式会社
トヨタ車体株式会社	野村證券株式会社	
学校法人名古屋 YMCA 学園 南山幼稚園	日本基督教団 南山教会	日本基督教団 名古屋中央教会
日本基督教団 愛知守山教会 女性の会	日本基督教団 愛知教会 女性の会	
日本基督教団 金城教会 社会福祉委員会	日本基督教団 名古屋北教会 社会奉仕委員会	
日本福音ルーテル復活教会 女性会	日本キリスト教会 名東教会 友愛会計	
株式会社 バストライフ	寶泉寺	株式会社 ミサキ
株式会社 みどり造園	株式会社 フジトランスコーポレーション	社会福祉法人 森の風学舎
八事聖霊修道院	矢野建設株式会社	匿名 1 件

賛助会員・寄付者

青木恵子	浅井俊雄	天野典子	有岡正人	安藤泰江	飯田吉平	飯田康之	飯塚重五郎
井坂津矢子	井澤陽子	一色順子	石原容子	イトウヒデキ	伊藤まり子	伊藤美佐子	伊藤芳子
秋山達雄	入谷由紀子	岩川富子	岩田邦子	岩波健夫	植田 望	江崎好美	大久保義美
大須プロジェクト	太田立男	太田真知子	大塚久利	小笠原覚	岡田和子	岡部博男	岡部美代子
小川 満	小川義雄・マリ子		小栗厚紀	小栗夏江	織田純代	柿本大真	樫尾 一
加藤明宏	加藤雅子	加藤倫子	金子紀子	兼田智彦	神尾 隆	神野啓子	神谷 史
亀谷みどり	川上康博	河野登喜子	神田輝夫	菊池幸子	岸田賢次・幸子		小石川恵子
國分順子	五藤祐子	小室尚子	坂本清則	坂本精志	阪本 保	阪本俊生	貞利光昭
佐藤かおり	佐藤弘子	佐野勝俊	塩田 保	志賀雅彦	島しづ子	下村徹嗣	白崎満喜子
杉藤はるこ	杉山志乃	鈴木栄子	鈴木淑子	鈴木昌道	須田静代	住 和子	住 哲也
清野敏子	高木政市	高田研至	高田美樹	高橋勝人	高橋紀代子	高橋雅英	田口博之
多湖正俊	田中伸子	谷口郁恵	土屋美恵子	常富佳子	寺田浩子	寺西佐雅代	土居 峻
土岐房枝	豊田絢子	長尾ひろの	長澤 進	中島公子	長縄年延	中山浩子	梨本将代
西山えつこ	野池寿重	野澤奈美江	野田正文	野田義行	野村眞徳	埜村雄治	秦 智宏
服部真典	早川定子	林慎一郎	原崎周平	平山太日子	福島五倫	藤居直哉	藤田千勢
藤田直美	二村真秀	舟越洋子	船橋正彦	北條献示	堀田義博	堀江和史	本田聡子
松岡伶子	松原真代	松本勝正	水谷 悟	水谷 巍	水谷 真	水野 真	宮島淳子
宮之原弘	武藤尋子	望月千年成	森岡いつ子	森川浩志	森田武彦	八木武志	柳生球子
柳澤幸輝	山口和彦	山田厚志	山田久美子	山本修身	山本秀樹	山本真澄	横井弘子
義井裕子	渡邊かおり	渡辺邦俊	渡辺真悟	渡辺直人	和田芳子	匿名 11名	

個人 クリスマス募金・歳末募金

相川久幸	青木栄一	青木久子	秋田あや子	浅井裕己	栗田昌子	井澤陽子	伊藤まり子
大島恭子	太田立男	岡崎 強	岡嶋 博	岡田淳子	加藤明宏	川上直美	岸田賢次・幸子
小坂橋秀行	竹内 宏	小林 聖	佐藤かおり	下間千世	下村徹嗣	下谷定司	住 和子
高橋アヤ子	高橋紀代子	高橋孝子	高橋雅英	高橋由美子	谷口 明	梨本将代	西野友英・美緒子
平田たづ子	平野直子	福島五倫	北條献示	北條貴敏	堀江和史	松本勝正	水谷美智子
水野愛子	森 宣子	山口和彦	山田厚志	湯瀬美知子	山田詩郎・麻衣子		渡邊 徹
匿名 1名							

協力団体 クリスマス募金・歳末募金

幼き聖マリア修道院	学校法人 金城学院大学	金城学院中学校 メサイヤ収益金	学校法人 名古屋学院大学
学校法人 雪見ヶ丘学園 井上幼稚園	カトリック瑞浪教会	カトリック半田教会	カトリック日比野教会
拳母ルーテル幼稚園	ドミニコ会聖ヨゼフ修道院	名古屋学院大学キリスト教センター	名古屋キリスト教社会館
日本基督教団 愛知西地区教会婦人会連合		日本基督教団 岡崎教会	日本基督教団 春日井教会
日本基督教団 豊田教会	日本基督教団 豊山教会	日本基督教団 名古屋教会	日本基督教団 広路教会
日本基督教団 熱田教会めぐみ会	日本基督教団 南山教会	日本聖公会 中部教区 一宮聖光教会	日本聖公会 名古屋聖マタイ教会
三好丘聖マARGレット幼稚園	日本産業カウンセラー協会中部支部		

- (1) 法人賛助会員 (年間1口) A 20万円・B 10万円・C 5万円
- (2) 個人賛助会員 (年間1口) A 10,000円・B 5,000円・C 3,000円
- (3) 一般寄付を随時受け付けております。
- (4) 歳末・クリスマスの特別寄付を随時受け付けております。

口座名 : 社会福祉法人 愛知のちの電話協会
 銀行口座番号 : 三菱UFJ銀行 大津町支店 (普) 0477029
 郵便振替口座 : 00810-8-53758
 会費及び寄付金は、社会福祉法人として税法上優遇措置が受けられます。

毎年、ご寄付を続けていただける賛助会員を募集しています。ご協力をよろしく願いいたします。年間の賛助会費や一般寄付を随時受け付けておりますので、振込用紙を同封させていただきます。(除く 法人賛助会員)

社会福祉法人愛知のちの電話協会

2024年7月

〒461-8691 名古屋東郵便局 私書箱第257号
 事務局 ☎052-508-8381 FAX052-508-8384
<https://www.nagoya-inochi.jp/> E-Mail info@nagoya-inochi.jp

2024年7月1日発行
 発行人 榎 直樹
 編集人 愛知のちの電話協会 総務委員会